

非常変災時の防災マニュアル

敷島北小学校

| | 発令状況 | 学校の対応 | 家庭の対応 | |
|-------|---------------------------------------|---|---|--|
| 登校前 | 暴風警報 大雪警報 暴風雪警報 | ・朝6時の時点で ・天候や道路状況を見ながら措置をとります。 ・スクールバスの運行状況により、登校時間の遅れや休校の措置をとります。 ※措置をとる場合は、「地区緊急連絡網」を使って連絡します。 | ・安全に登校するよう指導をお願いします。 ・何らかの措置をとる場合は、学校の指示に従ってください。 ・連絡網がまわるようご協力をお願いします。 | |
| | (暴風警報を伴わない) 大雨警報 洪水警報 | ・通常通り授業を行います。 ・天候や道路状況を見ながら措置をとる場合もあります。 ※措置をとる場合は、「地区緊急連絡網」を使って連絡します。 | ・安全に登校するよう指導をお願いします。 ・連絡網がまわるようご協力をお願いします。 | |
| | 大規模地震 (東海地震) | ・「観測情報」の場合 ・「警戒宣言」並びに「予知情報」「注意情報」が発令された場合 | ・通常通り授業を行います。 ・解除されるまで、 学校は休校 です。原則、学校からの連絡はありません。 | ・地震への対応を話し合ってください。 ・防災無線やテレビ、ラジオ等により情報をキャッチし、児童は登校させないでください。 |
| | | ・地震が発生した場合 | ・ 震度5弱以上は休校 とします。 ・児童の安全確認、学校及び周辺の状況を把握します。 ・その後の学校の方針については、正面玄関前に掲示し、学校ホームページでもお知らせします。 ・お知らせするまで学校は臨時休業です。 | ・学校に来て確かめるか、学校ホームページで確認してください。 ・子ども達の安全確保をお願いします。 |
| | ・安全宣言が出された場合 | ・翌日より通常授業を行います。 | ・通常通り登校させてください。 | |
| 在校中 | 暴風警報 大雪警報 暴風雪警報 大雨警報 洪水警報 | ・発令時 ・直ちに下校させたほうが安全と学校長が判断した場合、授業を打ち切り、地区緊急連絡網を使って、「児童引き取り」の連絡を回します。学級ごとに確認の上、児童を引き渡します。 ・前後しますが、「安心メール」も送信します。 | ・連絡網がまわるようご協力をお願いします。 ・連絡があった場合は、児童を引き取りに学校に来て下さい。 ・児童は、各教室で待っています。 | |
| | 大規模地震 (東海地震) | ・「観測情報」の場合 | ・通常通り授業を行います。 | ・地震への対応を話し合ってください。 |
| | | ・「警戒宣言」並びに「予知情報」「注意情報」発令時 | ・ 授業を打ち切り 、学級毎に確認の上、児童を引き渡します。 ・原則、 学校から連絡はいたしません。 | ・マスコミ等で状況を把握し、連絡の有無にかかわらず、 児童を引き取り に来てください。 |
| | | ・地震が発生した場合 | 【震度5弱以上の場合】 ・ 授業は打ち切り ます。その後の余震等を考慮し、児童は学校で待機します。学級ごとに確認の上、児童を引き渡します。 ・原則、 学校から連絡はいたしません。 【震度4以下の場合】 ・学校や周辺の状況の安全が確保されるまで、児童は学校で待機します。その後、「引き取り」「集団下校」等の判断をします。引き渡しの場合は、地区連絡網でお知らせします。 ・何らかの措置をとった場合は、「安心メール」「ホームページ」でお知らせします。 ・ 通信手段が不通の場合 は、児童は学校に 留め置き ます。引き取りをお願いします。 | ・学校は、地域の避難所になっています。周辺の状況の安全を確認し、引き取りにきてください。 ・電話は通じない可能性が高いため、連絡網は、まわしません。マスコミ等で 情報を確認して、引き取り にきてください。 ・学校から連絡がめつた場合は、その指示に従ってください。 ・学校からの連絡もなく、お子様の確認もできない場合は、学校に引き取りに来てください。 備考 ・学校が危険な場合は、2次避難場所(敷島総合文化会館)に避難することがあります。 |
| 登下校途中 | 大規模地震 (東海地震) | ・地震が発生した場合 ・状況によって、児童への対応や地域の状況把握のために通学路の見回りをを行います。 ・スクールバスは、安全を確認してから運行します。 | ・地震がおさまったら、児童の安否の確認をしてください。 ・安否が不明な場合は、学校に連絡してください。 | |

非常変災時、敷島北小学校では以上のような対応をしていきますので、ご協力をお願いします。平成28年4月